

国内トップの鋼製型枠総合メーカー 海外需要の獲得を目指しインドネシアに進出

1968年に先代社長が創業した国内トップの建築・土木向けプレキャストコンクリート用鋼製型枠の総合メーカー。鋼製型枠製造会社は中小企業が多く、対応分野が限定的な専門メーカーが多い中、同社は全てのプレキャストコンクリートに対応可能な鋼製型枠を提供できる、国内トップシェアの会社。中でも、下水道や貯水槽等の治水施設、高速道路の防護柵、床版、路面排水浄化柵等の大型製品向けの鋼製型枠製造を最も得意としており、高度な設計・製造技術により、顧客の信頼を獲得している。

- 所在地 東京都港区芝公園2-9-5
- 電話/FAX 03-3434-0321 / 03-3434-0323
- URL <http://www.kmf.co.jp>
- 代表者 代表取締役社長 小島 浩光

- 設立 1968年
- 資本金 16,640万円
- 従業員数 170人



需要獲得

インドネシアでの製造・販売事業への進出

将来的な国内市場の縮小に備え、事業継続と成長のため、ジェトロの専門家事業支援を受けて、2014年からインドネシア市場の調査と需要発掘に取り組んだ。この結果、同国ではODA事業を始めとした建設工事の多様化・短期化が急速に進んでおり、プレキャストコンクリート用鋼製型枠の需要が拡大していることが確認できた。これを踏まえ、同社は2017年11月に現地パートナーとの合併で販売会社を設立して営業を開始、2018年12月には製造会社も設立し、現地での製造・販売事業に進出した。



PT. Kojima Metal Form Indonesia

大曲工場の新設と花泉工場での新規雇用継続、自然環境保護

2017年に秋田県大仙市に大曲工場を新設し秋田県の地域経済活性化、雇用創出に貢献しているほか、岩手県花泉工場では例年数名の地元学生を継続的に新規雇用している。花泉工場は、地域に開かれた環境に優しい優良緑化工場として、2003年に「全国花のまちづくりコンクール」で国土交通大臣表彰を受賞、2004年に「優良緑化工場（工場部門）」として経済産業大臣表彰、2012年には「みどりの式典」で緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞を受賞する等、自然環境の保護にも貢献している。



「庭園の中の工場」花泉工場

最新のCAD設計技術による高精度・高品質の鋼製型枠製品

近年のコンクリート製品の意匠は進化しており、取付工程の合理化も進んでいる。このため、コンクリート製品用の鋼製型枠は形状が複雑であり、その形状検討にはコンピュータでのシミュレーションが不可欠となっている。同社は卓越した技術とノウハウにより、先進のCAD技術と最新のコンピュータ支援型の加工機械を駆使し、精度・品質を兼ね備えた付加価値の高い製品を製造している。



精度・品質を兼ね備えた高付加価値製品

ものづくり